

株主の皆様とのかかわり

▶ 適時開示／ディスクロージャーポリシー

ミネベアは、法律・法令に沿って適時、適切な情報開示を行うとともに、ディスクロージャーポリシーを定め、積極的な情報開示に努めています。

▶ 株主の皆様とのコミュニケーション

株主総会の実施など

ミネベアは、定時株主総会を毎年6月に開催しています。また、年2回報告書を株主の皆様へ送付することにより、当社の経営状況や方針などについての理解を深めていただけるよう努めています。

機関投資家とのコミュニケーション

機関投資家、証券アナリストの方を対象とした決算説明会・決算説明電話会議を開催しています。説明資料については、ウェブサイト上でも同時に、またはできるだけ早く和英で公開しています。

海外でも、米州、欧州、アジア地区でそれぞれ年1回1週間程度、投資家訪問を行っています。

また、証券会社主催の投資家向けセミナーに参加したり、個別面談を多数行うなどの活動を積極的に行い、財務・非財務どちらの情報も発信しています。

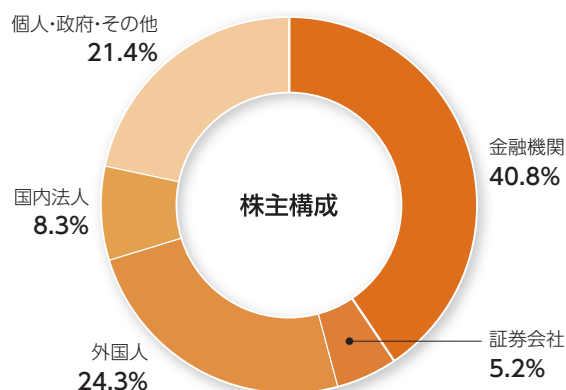
▶ 株主の皆様への還元

ミネベアは、2009年度の現社長執行役員就任時より、「一株当たり利益の最大化を図り、企業価値の向上を目指す」、そして「ミネベア100周年のための基礎固めを行う」という2つの目標を掲げて取り組んできました。2015年度は、売上高が3年連続で過去最高となりましたが、利益面では、スマートフォン市場でのお客様の減産を受けたLEDバックライトの出荷数量減少が響き、減益となりました。一方で、ボールベアリングでは外部販売数量の着実な増加、モーターでは自動車向けを中心とした売上増加と収益性の改善、計測機器では買収効果と既存事業の伸びなどにより、それぞれが増収増益でした。これを受け、配当については、2015年度は通期合計で1株当たり8円増配となる20円の配当を実施しました。2016年度は将来の株主還元増大を目指して積極的な成長投資を行うことを踏まえ、配当性向20%程度をめどに配当水準の向上にも努めます。なお、全国証券取引所の「売買単位の集約に向けた行動計画」において普通株式の売買単位を100株に統一することが示され

ていることに対応し、2016年5月より単元株式数を1,000株から100株に変更しました。

また、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため自己株式の取得を行っています。過去には、2008年11月、2010年2月および2011年5月から6月にかけて実施しました。

▶ 株主構成 (2016年3月末時点)



▶ IRウェブサイト

ミネベアの(IR)ウェブサイトが、大和インベスター・リレーションズ株式会社発表の「2015年インターネットIR・優秀賞」と、日興アイ・アール株式会社発表の「2015年度全上場企業ホームページ充実度ランキング」にて総合ランキング最優秀サイト、業種別ランキング優秀サイトを受賞しました。また、モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部の「Gomez IRサイト総合ランキング2015」銀賞を受賞しました。今回の受賞で、この3社の賞については8年連続の受賞となります。



▶ 今後の課題・目標

今後もIR活動の充実により、株主の皆様とのコミュニケーションの場を広げ、より多くの株主、投資家の皆様にミネベアへの理解を深めていただけるよう取り組んでいきます。